

## 豊見城中央病院中央材料室滅菌消毒業務委託にかかる

### 企画コンペ実施要領

#### 1 趣旨

豊見城中央病院中央材料室滅菌消毒業務の円滑かつ合理的な運営のための企画提案を募集し、その選定結果により委託事業者を決定する。

#### 2 企画コンペ概要

- (1) 名称：「豊見城中央病院中央材料室滅菌消毒業務委託」企画コンペ（以下、「企画コンペ」という。）
- (2) 方法：企画提案書と見積額等との内容による企画コンペ
- (3) 業務内容：「豊見城中央病院中央材料室滅菌消毒業務委託」仕様書（以下、「仕様書」という。）を参照。

#### 3 応募資格

- (1) 法人であること。（個人は認めない）
- (2) 手形交換所により取引停止処分を受ける等経営状態が著しく不健全でない者であること。
- (3) 必要な場合には、即ちに現場等へ職員を派遣するなど、迅速な対応が可能な者であること。
- (4) 医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 15 条の 2 に基づき、当該業務を適正に行う能力がある証として、財団法人医療関連サービス振興会が定める「院内滅菌消毒業務」「院外滅菌消毒業務」に係わる医療関連サービスマークの認定を受けた者であること。
- (5) 以下のいずれにも該当していないこと。
  - ① 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団である。
  - ② 暴力団またはその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。以下同じ。）若しくは暴力団の構成員でなくなった日から 5 年を経過しない者の統制の下にある法人である。
  - ③ 上記①および②並びにそれらの構成員（以下「暴力団等」という。）の利益となる活動（暴力団等と取引をし、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど積極的に暴力団等の維持運営に協力し、又は関与することをいう。以下同じ。）を行う法人である。
  - ④ 役員等（役員および経営に事実上参加している者。以下同じ。）が暴力団等の利益となる活動を行う法人である。
  - ⑤ 役員等が暴力団等社会的に不適切な交友関係（相手方が暴力団等であることを知りながら、会食、遊戯、旅行、スポーツ等を共にするような交友関係をいう。）を継続的に有している法人である。
  - ⑥ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者であること。

#### 4 提出書類

- (1) 企画提案応募申請書【様式 1】
- (2) 会社概要、業務受託実績

- (3) 企画提案書（目次は別添「企画提案書の目次」で作成してください）
- (4) 委託業務見積書
- (5) 仕様書（案）

※「委託業務の基本的運用指針」に則り、提供される仕様書の病院案を変更し、提案すること。また、その際、変更箇所を明示すること。

## 5 提出方法

提出物は、次により書類を郵送、または、持参することにより受け付ける。

ただし、郵送の場合は書留郵便で行うこと。

- (1) 提出期限：平成30年1月24日（水）15時必着
- (2) 提出部数：用紙媒体（紙資料）6部とする。
- (3) データファイルの送付：提出した資料のデータファイルを、パスワード保護した上でメールにて担当者へ送付すること。

## 6 担当者連絡先

- (1) 社会医療法人友愛会 財務部 資材課（豊見城中央病院内）  
担当 松川 直裕  
所在地：〒901-0243 沖縄県豊見城市字上田25番地  
電話番号：098-850-3811  
メールアドレス：nmatsugawa@yuuai.or.jp

## 7 質疑応答

質問は、別添「【様式2】質疑書」をメールにより受け付ける。

- (1) 件名に「豊見城中央病院中央材料室滅菌消毒業務委託企画コンペへの質問」と入力すること。
- (2) 質問のあった事項については、メールにて回答する。
- (3) 質疑受付期間：平成30年1月5日（金）～1月12日（金）12時必着
- (4) 質疑回答：平成30年1月19日（金）15時迄に各社へメールにて返信する。

## 8 審査方法及び受託者の決定

- (1) 提出された企画提案書等については、以下の視点で審査を行い、最も優れた企画提案を選定する。
  - ① 仕様内容の充足性
  - ② 業務を確実に執行できる体制
  - ③ コストの妥当性
  - ④ 業務円滑化の程度

⑤ その他

- (2) 審査基準：審査基準については、公表しない。
- (3) 審査方法と優先交渉権者決定：提案された企画提案書をもとに、優先交渉権者をすみやかに決定する。審査基準、審査内容については公表しない。
- (4) 結果通知：平成30年2月26日（月）迄に応募事業者へ審査結果を通知する。審査内容については公表しない。

9 スケジュール

項目	日程
募集要綱・その他資料配布開始	平成30年1月5日～平成30年1月15日
質疑書受付・締め切り	平成30年1月5日～平成30年1月12日12時必着
質疑書回答	平成30年1月19日15時迄
提出書類の提出受付・締め切り	平成30年1月5日～平成30年1月24日15時必着
提案に係わるヒアリング（プレゼンテーション）	平成30年1月29日～平成30年2月2日（予定）
結果通知	平成30年2月26日（予定）

10 契約期間

(1) 契約期間

平成30年4月1日より平成31年3月31日まで（※要相談）

※契約締結時に決定する。

11 注意事項

(1) 失格又は無効

- ① 担当者以外の病院関係者への直接・間接を問わず、接触を求めた場合
- ② 募集期限後に提出書類が提出された場合
- ③ 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合
- ④ 担当者が予め、もしくは都度指示した事項に違反した場合

(2) 複数提案・代替案の禁止

- ① 複数提案の禁止
- ② 既提出の提出書類の差し替え・代替案の提出

12 その他

- (1) 企画提案書等の作成に要する経費、参加申込に要する経費は参加者の負担とし、提出物は返却しない。
- (2) 採用された企画案については、実施段階において、予算や諸事情により変更することがある。

企画提案書の目次

提出書類	提案（提出書類）事項
企画提案書（表紙）	
目次	○目次
1. 事業内容	○公募に参加するに当たっての企業方針及び取り組み姿勢 ○その他業務への対応 ○取得認定
2. 業務の実施体制	○業務従事者の配置計画
3. 業務改善・提案	○業務改善・提案等について
4. 病院との連携	○バックアップ体制について
5. 教育研修	○従事者に対する教育研修について
6. 業務の標準化	○標準作業書等の作成について
7. 管理体制	○感染の防止について ○健康管理について ○業務管理体制について
8. 情報管理及び 法令遵守体制	○情報管理及び法令遵守について
9. 同種業務の契約 実績	○院内滅菌消毒業務の受託実績について ○沖縄県内における院内滅菌消毒業務の受託実績について
10. 賠償責任保険	○賠償責任保険の加入について

## 豊見城中央病院中央材料室滅菌消毒業務の基本的運用指針

### 1. 医事の質の向上

- (1) 再生滅菌物の適切な品質管理を行うこと。
  - ア. 再生滅菌物の素材や形状、種類に合わせた適切な処理方法を選択すること。
  - イ. 再生滅菌物の滅菌期限の管理を徹底すること。
  - ウ. 滅菌装置・機器の点検を適宜行い、常に使用可能な状態に保つこと。
- (2) 診療に支障のないように滅菌器材を提供すること。
  - ア. 洗浄後に器材の破損、磨耗の有無等を確認し、常に使用可能な状態に保つこと。
  - イ. セット器材等を正確に組み立てること。
- (3) 安全性を確保すること
  - ア. 適切な洗浄・消毒・滅菌を行い、清潔かつ安全な滅菌器材を提供すること。
  - イ. 使用済み器材の処理を行う際に、周辺環境汚染・作業員への危険性を排除すること。
  - ウ. 感染の発生源にならないこと。万一発生した場合は、その経路を特定し再発を防止すること。
  - エ. 滅菌工程において、不具合が生じた場合は速やかに病院に報告し、必要に応じてリコールを実施すること。
  - オ. 洗浄消毒作業時等においてはスタンダードプレコーションを実施し、感染予防策の徹底に努めること。
  - カ. 病院職員と受託者職員の間で意思疎通を図り、業務の円滑な遂行を図ること。
  - キ. 業務の継続的かつ安定的な提供を行うこと。
- (4) 個人情報については、法令に従って適正に行うこと
  - ア. 個人情報保護法、沖縄県個人情報保護条例その他の法規に従って適正な取り扱いを行うこと。

### 2. 患者サービス向上への貢献

- (1) 清潔かつ安全な滅菌物を供給することにより、患者満足度の高い診療環境を提供すること。
- (2) トラブル発生に関するデータ収集を行い、病院の担当者に報告するとともに、病院と連携して対応策を検討すること。

### 3. 緊急時の対応

- (1) 緊急時への備えを万全にすること  
緊急時の対策や手順を確認し、その方法について熟知しておくこと。

- (2) 災害発生時、医療事故やシステム障害等の事故発生時、又は事故に準ずる事態に適切に対応をとること。

#### 委託業務の内容

1. 豊見城中央病院中央材料室滅菌消毒業務